

競技の規定及び方法（大会要項より）

- (1) (公財) 全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・細則」および「東海中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項」に準じて行う。
- (2) 監督の服装は、白色（無地）半袖のワイシャツ、グレー（無地）ズボンまたはスカート、エンジ色のネクタイ、紺色（無地）の靴下とする。
- (3) 試合をする学校の待機場所への整列は、選手、監督1名（校長・教員）のみとする。団体の礼が終わった後、直ちに監督は着座する。
(現在の試合を行う畳への選手の移動を待たない)
- (4) ①個人戦
男女ともトーナメント法にて行う。
②団体戦
男女とも8ブロックに分けて4チームのリーグ戦を行い、上位2チームによる決勝トーナメントを行い、優勝を決定する。
- (5) ①個人戦
男女とも3分3本勝負で行い、勝敗が決しない場合は延長戦を勝敗が決するまで行う。
②団体戦
[予選リーグ]
試合時間は3分3本勝負、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
予選リーグの順位は、チームの勝数（引き分けは0.5勝）、勝者数、取得本数の順で決定する。1位または2位が3チームのときは3分3本勝負で、1位または2位のチームが2チームのときは、3分1本勝負で、任意の代表者による代表者戦を行う。（延長戦あり）
[決勝トーナメント]
試合時間は3分3本勝負、勝敗が決しない場合は、2分間の延長戦を行い、それでも勝敗が決しない場合は引き分けとする。ただし、団体戦の勝敗が決している場合は延長戦を行わない。なお、チームの勝敗が決しないときは、3分1本勝負で、任意の代表者による代表者戦を行う。（延長戦あり）
- (6) その他、試合運営上の諸問題については、各県専門委員会で合議のうえ、決定する。